

# おだか



南相馬市小高区4小学校  
学校便り  
第 39 号  
2018. 2. 23

## 平成29年度福島県学力調査について

昨年の11月に実施した、学力調査の結果がまとまりました。この調査は5年生を対象に国語科、算数科、理科の学力を調べます。同時に、生活・学習についての意識調査も行い「自己認識」や「社会性」などの度合いを明らかにするものです。以下に結果をお知らせします。

### ▶国語科

正答率（正しく答えた割合）は、県の正答率と比べるとポイントは同程度です。内容を見てみると「読む能力」の正答率が大変高い値になっています。特に、「漢字を書くこと」「物語の内容を読み取ること」「情報を読み取ること」「文章を書くこと」の正答率が高くなっています。しかし、「漢字辞典の使い方」といった基本的なことについては十分身に付いていない傾向が見られました。

### ▶算数科

正答率は、県の正答率からやや下回っています。観点別で見ると「関心・意欲・態度」は高い結果ですが、「技能」が下回っています。領域別で見ると、「小数の除法の技能」「小数の除法における問題場面を図で表すこと」「概数の理解」「平面図形の求積」「関数関係を図で表す」などに課題が見られました。

### ▶理科

正答率では、県の正答率や目標値と比較すると、高い結果が得られました。全ての内容、領域において高い正答率ですが「電気のはたらき」に関しては低い正答率となっています。今後も、日常生活と関連させた科学的な思考力を身に付けていく必要があります。

### ▶これからの学校での取り組み

- ・ どの授業においても友達と話し合う言語活動を積極的に取り入れるとともに、国語辞典や漢字辞典を有効に活用し、随時言葉の意味や使い方を自主的に調べる習慣を身に付けることで語彙力を増やす。
- ・ 基礎・基本の定着のために、算数の授業における適用問題に取り組む時間を確保する。
- ・ 授業のまとめを自分の言葉で表現することにより、書く力の向上を図る。

### ▶保護者・地域の皆様へ

児童の学習環境・生活環境づくりについて、次の点で保護者の皆様にご協力をお願いいたします。

- 家庭学習について
  - ・ 家庭学習（自主学習）の内容を確認し、積極的に称賛する。
- 家庭での生活について
  - ・ テレビやゲームの目安時間を設定し、実行できるよう励ます。